平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	33	事業No.	216		
事務事業名	天龍峡まちづくり支援事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	観光課	開始	H19	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	2	飯田市への人の流れをつくる
			4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす
	分野別計画		飯田市観光振興ビジョン	
			地域経済活性化プログラム2018	
			名勝天龍峡整備計画、名勝天龍峡保存管理計画	
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	天龍峡の観光客
	意図	地域交流人口の増加

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	
	天龍峡再生プログラムによるおもてなしや、ご案内人による遊歩道散策が一定の成果を上げ、天龍峡を訪れる観光客数の増加につながっています。 これまで整備を進めてきた既存遊歩道・園路の改修がおおむね終わり、天龍峡温泉交流館も建替が終了しオープンしました。今後、開通が予定される天龍峡大橋を新たな天龍峡の魅力とし連携させ、観光客数の増加につなげます。

30年度取組

取組内容

「天龍峡再生プログラム」に位置付けられた事業を実施し、天龍峡の再生・活性化を図ります。
「名勝天龍峡整備計画」による事業を実施し「名勝天龍峡」の適切な保存管理と活用を図ります。
1．名勝天龍峡整備事業の実施
2．天龍峡観光案内所運営及びご案内人の育成
3．地元関係団体の活動支援や観光情報の発信、誘客事業の実施
4．名勝天龍峡ガイダンス施設実施設計

経費の内容	事業費(千円)
龍東道整備工事実施設計業務	4,700
天龍峡観光案内業務等委託費	7,760
天龍峡まちづくり支援事業等負担金	2,030
土地借地料等	2,582
景観整備等業務委託料	3,080
委員会等報酬　等	121
名勝天龍峡ガイダンス施設実施設計業務	6,912
その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
天龍峡及び天竜川下り舟の観光客数	人	353,000	300,000		
天龍峡をご案内人が案内した人数	人	6,000	6,000		

30年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
事業費　計	27,185	(国)国宝重要文化財等保存整備補助金(5/10) (地)合併特例(充当率95%) (そ)諸収入
国庫支出金	1,000	
県支出金	0	
地方債	10,900	
その他	216	
一般財源	15,069	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	4	14	6	18,152 / 0	天龍峡活性化事業費
2	1	7	1	4	14	7	9,033 / 0	名勝天龍峡整備事業費
3								
4								
5								
6								
7								